

No.1819

第1820回例会

2018年8月31日(金) 12:30~13:30

点鐘

ロータリーソング “四つのテスト”

会食 (和食・ポリオランチ)

会長会務

* ビジター・ゲスト紹介。

R1第2690地区ガバナー	末長 範彦氏
トラック販売	岡山RC所属
同随行者	城口 隆氏
内装仕上業	岡山RC所属

* 本日は末長ガバナー公式訪問です。鳥取西クラブへようこそおいでいただきました。

* 従前は年収103万円という“所得税法上の扶養の壁”の制限がありましたが、今年の1月からこの配偶者控除を受けられる額が150万円に引き上げられました。

ただ“社会保険の扶養の壁”の130万円は変わりませんので、130万円を超えて働きたいパートの奥さんは、勤務先の社会保険に加入か自らが国保に加入という扱いになります。

130万円以内で働き夫の扶養になるか、130万円を超えて社会保険に加入して厚生年金を積み立てることで老後の年金額を多くするか、どちらを選択するか今後のライフプランについて再考されてみることも必要だと思えます。

* 8月の皆勤賞を差上げます。

木原一志会員 10年 油谷博文会員 22年

幹事報告

* 9月主なスケジュール。

9月 2日(日) 米山奨学委員長研修会

9月 7日(金) 定例理事会

9月 9日(日) 鳥取砂丘一斉清掃

9月14日(金) クラブ奉仕委員長会議

9月28日(金) 年次総会

委員会報告

* 親睦・出席委員会

出席率・スマイル報告

* その他

末長範彦ガバナー公式訪問

先週(第1819回例会)の記録

2018年8月24日(金) 12:30~13:30

会長会務

* 本日は鳥取大学地域学部のキップ・ケイツ氏をお招きいたしました。

* 岩崎陽一会員に、この度マルチプル・ポール・ハリスフェロー(4回目)のピンが届いておりますので、お渡しいたします。

* 毎年この時期になりますと全国の最低賃金が決定されます。鳥取は762円ということで24円アップです。全国平均は26円アップの874円です。10月4日より改定されます。最低時給を基本にしていけないと違反になりますので、皆さん雇用の際には注意が必要です。

* 第1回IDMのテーマは社会奉仕活動について(こども食堂支援事業など)です。「こども食堂」は食堂だけが主ではなく、子供たちのふれあい・地域のふれあいということに発展させたいという思いがあるようです。とにかく大事なことは続けていくということです。具体的に鳥取西RCでどのような支援ができるのか、またこども食堂以外の事業も考えていきましょう。

テーマの趣旨をリーダー5名に例会終了後、説明いたします。

幹事報告

* ガバナー事務所より、地区大会信任状。

* 出雲中央RCより、全国ロータリークラブ親睦卓球大会の案内。9月30日(日)

* 第1回IDMを開催します。9月14日までに終了してください。

* 山陽新聞社会事業団より、西日本豪雨被害義援金の領収書が届きました。

* 鳥取県元気づくり総本部より冊子。

出席率

8月24日 会員54名 欠席5名 90.57%

8月3日 メーキャップ 3名 92.45%

9月7日・14日、100%出席率を目指します。ご協力をお願いいたします。

メーキャップ会員

8月21日 平野敏和会員 倉吉RCへ

スマイル

- * 木原一志会員 / 心配していた台風も去って、今回は被害もあまりなく一安心しています。猛暑もようやく落ち着いてきましたが、体調管理には気を付けてください。キップ・ケイツ教授には本日お世話になります。
- * 坂本 直会員 / キップ先生、本日はようこそいらっやいました。卓話よろしくお願ひいたします。
- * 小林 一会員 / ケイツ先生、本日は卓話でお世話になります。
- * 森下哲也会員 / 台風20号の被害はなく良かったです。
- * 田中章夫会員 / ①9月30日、恒例の桂塩鯛独演会を開催します。是非お出かけください。②創業記念日
- * 生馬美津雄会員 / 創業記念日。
- * 西尾正博会員 / 創業記念日。本年で43年になりました。まだやれそうです。
- * 廣谷全宣会員 / 創業記念日。
- * 山村保雄会員 / 創業記念日。
- * 早退 / 2件 合計23,000円

ゴルフ同好会 田中好洋幹事

本日ゴルフ同好会総会を開催します。

1 DMの日程 (時間はいずれも18:30)

- 1班 9月 7日 (金) ジャパンズ
- 2班 8月30日 (木) MORI
- 3班 9月 4日 (火) いおり
- 4班 9月11日 (火) たき乃蔵
- 5班 9月 6日 (木) 花のれん

卓話「タイムによる国際交流活動」

鳥取大学地域学部 教授 キップ・ケイツ 氏

- * 皆さんこんにちは、鳥取大学のケイツと申します。鳥取には33年前1985年に来ました。今日は「タイム」という団体を紹介したいと思います。DVDでその活動の様子も見ていただきたいと思います。



- * 私の出身はカナダです。専門は言語学です。大学時代に現代言語学と応用言語学を専攻しました。初来日後は1979年から1982年まで神戸YMC A英語専門学校で英語を教えました。その後中近東のヨルダン国立ヤームク大学で2年間英語教師として働き、現在に至っています。
- * 「タイム」について説明します。タイムは市民

団体です。とっとり国際交流連絡会といい、外国や世界の諸問題に興味を持つ人々が集まり、それぞれの関心のある事を一緒に協力して進めていこうという考えで設立された民間の国際交流団体です。

- * 国際理解や国際交流で貢献できるようにと考え、国際結婚、国際ビジネスなどをサポートしようと、1989年に第1回タイム・フェスティバルを開催しました。
- * 30年前は鳥取の留学生に対してのサポート団体は皆無でした。留学生は日本語をあまり上手に話せず、逆に日本人は外国語を話せないし、外国のことを知りたい、外国人と友達になりたい、と思ってもこれらをサポートしていく団体は無かったのです。
- * タイムはパーティーのような純粋な交流行事のほか、その時々で会員の興味を惹いたことについての講演会、ワークショップ、留学生支援など、その活動は多岐にわたり、機関誌の発行などで情報の発信源ともなっています。
- * タイム・セミナーは年数回開催しています。世界の国々の宗教や文化など様々なことを紹介、国際理解教育・国際交流に関するシンポジウム・ワークショップなどです。
- * タイム・バザーは4月と10月年2回開催しています。寒い冬には中古のコタツなどをはじめ、留学生のために日常生活品を援助したりしています。
- * タイム・フェスティバルは毎年1回、とりぎん文化会館で留学生等の在住外国人との交流の場として継続して開催しています。今年は10月21日(日)です。
- * それではDVDで活動の様子を見てください。(映像ではタイムのケイツ・佳寿子会長がタイム・フェスティバルを中心にその活動内容を紹介されました。)



- * ご清聴ありがとうございました。

次回例会予定

2018年9月7日(金) 第1821回例会

卓話「タイ山岳民族の子供と希望の家」

希望の家を支える会 上野 和生 氏

(編集者 山下 竜一)